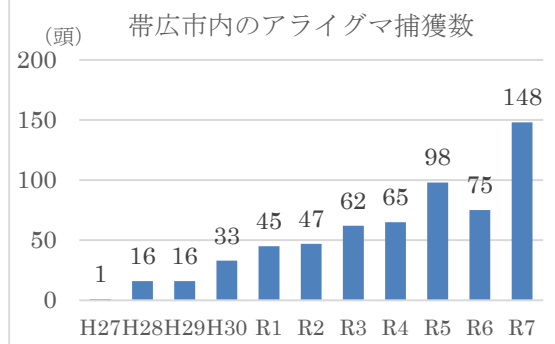


# アライグマの被害が急増中！

## 道内全域に広がる被害

令和 6 年度の全道のアライグマ捕獲数は 26,314 頭、農業被害額は約 2 億 2,300 万円と過去最高となっています。十勝管内の捕獲数は 2,618 頭、帯広市内では 75 頭、令和 7 年度は 148 頭が捕獲されています。

帯広市では個体数の増加を抑制するため、繁殖期である春に集中的な防除を行っています。



### 農作物への被害



被害の約 3 割がスイートコーン。家畜の感染症を引き起こす可能性あり（サルモネラ等）。



トウモロコシの皮をむいて食べるのが特徴  
スイカやメロンは小さな穴をあけてすくい出す。

### 生活への被害



納屋等を棲家にし、糞尿で汚す。  
感染症を引き起こす可能性あり（狂犬病、アライグマ回虫等）。



アライグマの足跡  
5 本の指がはっきりと分かれ

### 生態系への被害



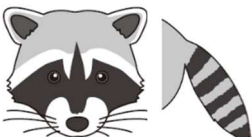
希少な動植物を食べる、鳥の巣を襲う等。北海道には天敵となる動物はいない。



写真提供：環境省

## アライグマとタヌキの見分け方

### アライグマ



体長：40～60cm

体重：3～10kg

尾長：25～30cm

特徴：尾が縞模様

夜行性。水辺を好む。人の手足のような足跡。



### タヌキ



体長：50～60cm

体重：3～5kg

尾長：20cm 以下

特徴：足が黒い

全体的に茶色っぽい。足跡が 2 列に並ぶ。



農林水産省「野生鳥獣被害防止マニュアル」参考

アライグマに関するお問い合わせ

農業被害に関すること  
目撃情報、その他

帯広市農村振興課  
帯広市環境課

0155-65-4173

0155-65-4136